環境に配慮した取組状況チェックシート

記入方法

１　表において、取り組んでいる内容の□にチェックし、具体的な内容や数値等の必要な部分の記入をしてください。取組内容の区分に従い、その区分の中で一つでも該当する取組みがあれば、評価点の欄にある点数を加算できます（一部の項目を除いて、二つ以上の取組みに該当してもそれ以上の加算はありません。）。

２　実施している取組みの状況が分かるよう、取組内容ごとに写真、書類等を添付してください。

３　事業所としての組織的な取組内容についてのみ記入してください。

環境に対する理念・方針

|  |
| --- |
|  |

環境に関する取組目標

|  |
| --- |
|  |

ゼロ：ゼロカーボン推進部門

ごみ：ごみ減量推進部門

エコ：エコ・コミュニティ部門

第１の柱　ゼロカーボンに挑むまち（地球環境）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 取 組 項 目 | 取　組　内　容 | 評　価　点 |
| ゼロ | ごみ | エコ |
| 再生可能エネルギー利用の促進 | □　事業所に再生可能エネルギー設備（太陽光発電設備・太陽熱利用設備・木質バイオマス利　用設備（薪ストーブ等）・地中熱利用設備等）を導入し、自家消費している。□　再生可能エネルギーにより発電された電力（再生可能エネルギー由来50％以上）を購入し　ている。 | ２ |  |  |
| □　事業所に再生可能エネルギーを利用した発電設備を導入し、売電している。□　再生可能エネルギー（太陽光・太陽熱・バイオマス・地熱・風力・水力等）を活用した事　業を行っている。（内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | １ |  |  |
| 日常的な省エネルギーへの取組み | □　空調の設定温度を、冷房時には室温28度、暖房時には室温20度を目安として設定している。 | １ |  |  |
| □　事業所の省エネ・高断熱化を図っている。（内容１：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）（内容２：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　※　取組例を参考に、１つ実施している場合は１点、２つ以上実施している場合は２点　＜取組例＞　・事業所内のすべての照明をＬＥＤ化　・高効率な給湯器（エコキュート、エコフィール、エコジョーズ等）の導入　・空調設備のある部屋のすべての窓を断熱化　・建物全体の断熱改修　・ＺＥＢ化　・屋上緑化、壁面緑化、緑のカーテンの設置　・寒冷地仕様の高効率な空調設備の導入　・排熱の暖房利用　他 | １又は２ |  |  |
| □　グリーン購入製品を使用している。 | １ | １ |  |
| □　温室効果ガス削減に関する情報発信及び収集を行っている。 | １ | １ | １ |
| □　エネルギー使用量を把握している。（下記のうち３項目以上チェックで加点）　□ 電気（　　　年　　　　　kwh）　　□ ガス（　　　年　　　　　㎥）　□ 水道（　　　年　　　　　㎥）　　 □ ガソリン（　　　年　　　　　ℓ）　□ 重油（　　　年　　　　　ℓ）　　　□ 軽油（　　　年　　　　　ℓ）　□ その他（　　　　　、　　　年　　　　　　） | １ |  |  |
| □　エネルギー使用量を計画どおり減量できている。又は、前年比１％以上減量できている。（下記のうち３項目以上チェックで加点）　□ 電気（　　年の計画値：　　　　kwh／実績値：　　　　kwh）又は（前年比：　　％減）　□ ガス（　　年の計画値：　　　　㎥／実績値：　　　　㎥）又は（前年比：　　％減）　□ 水道（　　年の計画値：　　　　㎥／実績値：　　　　㎥）又は（前年比：　　％減）　□ ガソリン（　　年の計画値：　　　　ℓ／実績値：　　　　ℓ）又は（前年比：　　％減）　□ 重油（　　年の計画値：　　　　ℓ／実績値：　　　　ℓ）又は（前年比：　　％減）　□ 軽油（　　年の計画値：　　　　ℓ／実績値：　　　　ℓ）又は（前年比：　　％減）　□ その他（　　年の計画値：　　　　／実績値：　　　　）又は（前年比：　　％減）　□ エネルギー総量（　　年の計画値：　　　／実績値：　　　）又は（前年比：　　％減） | ２ |  |  |
| 公共交通の利用促進 | □　日常の移動に、徒歩、自転車、公共交通機関を利用している。（内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　従業員の１割以上がエコ通勤を実施している。　（従業員数　　　人、実施人数　　　人、実施率　　　％） | １ |  | １ |
| 自動車排出ガス対策の推進 | □　環境配慮車（電気自動車・燃料電池自動車・ハイブリッド自動車・クリーンディーゼル自　動車）の導入率が、特殊車両を除く全車両数の２５％以上である。　（環境配慮車数　　　台、全車両数　　　台、導入率　　　％）□　自動車を所有していない。 | １ |  | １ |
| □　エコドライブについて、従業員へ啓発・実践している。□　バイオディーゼル燃料（Ｂ５）を日常的に利用している。□　燃費を管理し、改善に努めている。□　テレワークを導入している。 | １ |  | １ |
| 温室効果ガス排出量の把握 | □　自社の温室効果ガス排出量を把握している。（　　　年　　　　　t-ＣＯ２） | ２ |  |  |
| □　自社の温室効果ガス排出量の削減目標を設定し、その達成に向けて取り組むべき方向や内　容を定め、実践する計画（例：松本市役所ゼロカーボン実現プラン）を策定している。　※　２０５０年までに温室効果ガス排出量実質ゼロを達成する目標になっていること。 | ３ |  |  |

第２の柱　資源の循環で新たな価値を生み出すまち（循環型社会）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 取 組 項 目 | 取　組　内　容 | 評　価　点 |
| ゼロ | ごみ | エコ |
| ２Ｒ（リデュース・リユース）の優先的な推進 | □　ワンウェイプラスチック（使い捨てプラスチック）の削減に取り組んでいる。（内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）＜取組例＞・バイオマス素材が配合されている製品等への転換　・ペットボトルの削減に資する取組みの実施　・アメニティ等の提供方法の工夫　他 | ２ | ２ | ２ |
| □　リユース品を活用している。（内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）＜取組例＞・社内のやりとりに古封筒を再利用・中古の設備の購入　他 | ２ | ２ | ２ |
| □　ペーパーレス化を推進している。□　両面印刷や裏紙の利用を行っている。 | １ | １ | １ |
| □　簡易包装を実施している。□　事業の取引先に簡易包装を呼び掛けている。 | １ | １ |  |
| □　生ごみの堆肥化・減量化を行っている。 | １ | １ |  |
| □　ごみ減量計画書を作成し、従業員に周知啓発を行っている。 | ２ | ２ |  |
| □　自社のごみ量を把握し、減量できている。（　　　年　　　　　ｇ　→　　　　年　　　　　ｇ） | ２ | ２ |  |
| 食品ロス削減の推進 | □　「残さず食べよう！」推進店・事業所の認定を受けている。 | ２ | ２ |  |
| リサイクルの徹底 | □　正しい分別方法についての理解を進めている。（内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　＜取組例＞　・社内研修等による家庭、職場における分別方法の学習　・自社から出る廃棄物の種類を把握し、従業員に処理方法を周知 | １ | １ |  |
| □　資源化するために紙類を分別している。 | ２ | ２ |  |
| □　自社のリサイクル率を把握している。 | ２ | ２ |  |
| 持続性の高い農業の推進 | □　農薬や化学肥料の使用量を低減している。□　有機農法、減農薬栽培等、環境への負荷が少ない方法で作られた農作物を利用・販売して　いる。□　農地を借り受けて作物を栽培している。又は、所有している農地の貸付けを行っている。 |  |  | １ |
| 農林産物の地産地消の推進 | □　地元産の農産物を積極的に利用・販売している。□　地域材の利用・販売・商品開発を進めている。□　農林業活動への支援をしている。 |

第３の柱　誰もが安全に安心して暮らせるまち（生活環境）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 取 組 項 目 | 取　組　内　容 | 評　価　点 |
| ゼロ | ごみ | エコ |
| 公害発生源対策、未然防止策の徹底 | □　自社が引き起こし得る公害を把握し、発生防止や対策に関するマニュアルを作成している。 |  |  | ２ |
| 不法投棄対策の推進 | □　地区の一斉清掃等、地域と一体となった美化活動に参加又は支援している。 |  |  | １ |

第４の柱　豊かな自然を守り、ともに暮らすまち（自然環境）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 取 組 項 目 | 取　組　内　容 | 評　価　点 |
| ゼロ | ごみ | エコ |
| 多様な自然環境の保護・保全 | □　開発、工事において環境や生態系に配慮した工法を選択し、環境負荷の低減に努めている。□　「市民の森」等、市民参加による里山等の整備に参加又は支援している。□　従業員の里山等の整備に関するボランティア活動を支援している。 |  |  | １ |
| 野生鳥獣や外来生物による悪影響の低減 | □　野生鳥獣による被害を受けにくい環境づくりに参加している。□　定期的に森林の手入れを行っている。□　外来種の駆除に参加又は支援している。（　　　　　　　　　　の駆除）□　従業員の外来種駆除等に関するボランティア活動を支援している。 |  |  | １ |
| 市民参加の自然教育活動の実践 | □　自然と触れ合うイベント（自然観察会等の環境教育を含む。）を実施、支援又は情報発信　している。□　従業員の環境教育に関するボランティア活動を支援している。 |  |  | ２ |

第５の柱　緑・水・文化が生み出す五感に心地よいまち（快適環境）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 取 組 項 目 | 取　組　内　容 | 評　価　点 |
| ゼロ | ごみ | エコ |
| 緑地の保全と緑化の推進 | □　公園の清掃等の公園整備に参加又は支援している。□　自社の敷地内の緑化を進めている。 |  |  | １ |
| 環境美化の促進 | □　事業所周辺（敷地内・駐車場等）のごみ拾い・清掃をしている。（頻度：　　　　　）□　環境美化月間（週間）等、取組強化期間を設け、従業員へ啓発活動を行っている。（強化期間：　　月　　日　～　　　月　　日） |  |  | １ |
| 花いっぱい運動の推進 | □　事業所に花壇を作っているなど、花いっぱい運動に取り組んでいる。□　街を花いっぱいにする会に加盟している。□　オープンガーデン事業に参加している。 |  |  | １ |
| 親水性のある水辺の保全 | □　河川清掃や河川パトロールに参加又はこれらの活動を行う団体を支援している。（支援している団体名：　　　　　　　　　　　　　）□　河川空間の利活用の促進による、市の賑わい創出の事業に協力している。（内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |  | １ |
| 湧水・井戸の保全と活用 | □　自社の敷地内の通路や駐車場への浸透性舗装の設置により、地下水の保全に取り組んでいる。□　井戸を所有し、市民に開放している。□　湧水、井戸の維持管理に参加又は支援している。□　湧水、井戸を活用したイベントを実施又は支援している。 |  |  | １ |
| 松本の特徴ある景観の保全、創出 | □　文化財や文化資産を保存・活用する活動に参加又は支援している。□　かおり環境や音環境など、五感に心地よい環境の創出につながる活動を実施、参加又は支　援している。□　松本の特徴ある景観に配慮した活動を実施又は支援している。 |  |  | １ |

　　　　　　　　　　　　　　　　　自己採点点数　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　市採点欄

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ゼロカーボン推進部門（２４点以上で認定） | 　　点／３７点 | 点 |
| ごみ減量推進部門（１３点以上で認定） | 　　点／２０点 | 点 |
| エコ・コミュニティ部門（１５点以上で認定） | 　　点／２３点 | 点 |
| 総合計（７２点以上でマスター認定） | 　　点／８０点 | 点 |